

職務執行状況報告

(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

事業計画に基づき実施した事業の概要は次の通りである。

I 実施事業

1 科学飼料に関する知識情報の収集及び普及指導（定款第 4 条第 1 項第 1 号）

(1) 月例研究会の開催

回数	演 題	講 師	開催月日	出席者数
442	飼料用米の調製と家畜・家禽への給与	野中和久	5 月 23 日	48
443	牛乳房炎におけるプロバイオティクス飼料と畜産業における細胞生物学	麻生 久	7 月 12 日	56
444	家禽を中心とした栄養生理に関する研究の最近の進展 —エネルギー代謝、摂食調節、添加物利用など—	菅原邦生	9 月 28 日	56
445	牛のグルコーストランスポーター等の糖代謝解析ならびに鶏における新規な機能性飼料とプロバイオティクスの利用	阿部啓之	11 月 30 日	39
446	「牛の SARA 制御による周産期・高泌乳期の飼養技術の進展」	楯引史郎	1 月 25 日	53
447	「反芻家畜の栄養と生産生理学の進展…ルーメン粘膜と肝臓の代謝・内分泌調節、乳腺細胞の生理機構を中心として」	加藤和雄	3 月 16 日	38

(2) 飼料原料サンプルの配布

8 月に農業高等学校（北海道）に飼料原料サンプルを配布した。また、9 月 23 日に名城大学農学部（名古屋市）の農学特別講義に講師（多田眞一 氏）を派遣した。

(3) 出版

関係図書の発行及び斡旋

飼料安全法関係通知集第 8 版

本会発行

飼料添加物の成分規格及び評価基準等収載書

本会発行

流通乾牧草図鑑

本会発行

新編・飼料原料図鑑

本会発行

新編・飼料ハンドブック（改訂第2版）	本会発行
日本飼養標準（乳牛2006、肉用牛2008、豚2013、 家禽2011）	中央畜産会
日本標準飼料成分表（2009年版）	中央畜産会
飼料安全法令要覧追録（No.153号～157号）	大成出版社

2 科学飼料の安全性及び栄養機能に関する調査、試験及び分析事業（定款第4条第1項第2号）

(1) 補助事業

日本中央競馬会畜産振興事業（（公財）全国競馬・畜産振興会）

飼料の品質改善対策事業（平成28～30年度）（901万円）

飼料用米の利用促進及び飼料自給率の向上のため、国内で流通している配合飼料に用いられている又は今後利用が想定される飼料用米について成分組成及び家畜・家禽における栄養価を測定した。

事業推進委員会の開催：平成29年2月24日、3月22日

(2) 委託事業（農林水産省）

① 生産資材安全確保対策事業「飼料中のT-2トキシンの家畜等への移行調査委託事業」（2,150万円）

T-2トキシンを含む飼料を乳牛、豚及び採卵鶏へ一定期間連続投与し、家畜等の健康への影響を調査するとともに、畜産物（筋肉、脂肪、肝臓、腎臓、乳汁、卵）を採取し、これらに含まれるT-2トキシン及びT-2トキシンの代謝物であるHT-2トキシンの含有量を測定した。

完了検査：平成29年3月28日

② 生産資材安全確保対策事業「飼料等の適正製造規範（GMP）ガイドライン普及啓発委託事業（578万円）

GMPガイドラインを現場で実践するための参考等とすること等を目的として、事業者が整備すべき体制や具体的な管理方法の例を網羅的にまとめたガイドブックを作成するとともに、GMPガイドラインへの取組事例を広く紹介するための事例調査を実施する。なお、前述の内容を実施するに当たっては、GMP・HACCPに関する有識者、飼料製造業者、飼

料輸入業者及び（独）農林水産消費安全技術センター担当者等を委員とする事業推進委員会を設置して検討を行った。

事業推進委員会の開催：平成 28 年 11 月 7 日、平成 29 年 2 月 7 日、3 月 1 日

完了検査：平成 29 年 3 月 17 日

(3) 独自事業

牛用配・混合飼料の原材料等に関する製造飼料データベースの更新を行った。

3 表彰（定款第 4 条第 1 項第 3 号）

(1) 功労賞・技術賞選考委員会

4 月 25 日（メール会議）

メール会議を開催。選考委員による審査の結果、本年度の受賞を決定。

(2) 授与

6 月 24 日開催の第 61 回定時総会時に授与。

① 功労賞

受賞者（該当者なし）

② 技術賞

受賞者：阿部 啓之

（国研）農業・食品産業技術総合研究機構畜産研究部門
家畜代謝栄養研究領域長

授賞業績：ウシにおけるインスリン依存型グルコーストランスポーターの構造、組織分布の解析などの糖代謝系の解析及びニワトリにおける各種の機能性飼料の研究開発

受賞者：伊吹 昌久

不二製油株式会社 開発部門 企画室長

授賞業績： β -1, 4-マンノビオース（MNB）の工業的生産技術確立及び畜産における病原菌感染症防止、成長促進機能解明による当該畜産業界への貢献

(3) 平成 29 年度候補者

7 月 19 日 会員等への推薦を依頼。

推薦状況 功労賞 0 名、技術賞 2 名

II その他の事業

1 科学飼料研究センター受託試験分析等品質向上及び規格維持（定款第 4 条第 1 項第 2 号、第 4 号）

(1) 受託試験（第 4 号）

実施した受託試験は、会員及び関係団体等からの依頼による飼料の安全性や栄養価に関する試験等であり、その実施状況は次のとおりである。

受託試験実施状況

供用動物	件数（前年度比、%）	頭羽数（前年度比、%）
反すう家畜	5 (100)	95 (114)
豚	9 (75)	195 (111)
鶏	26 (153)	5,724 (119)
実験動物	1 (-)	20 (-)
魚	1 (100)	150 (54)

(2) 分析（第 4 号）

分析実施状況

分析項目	分析点数	分析項目	分析点数
一般成分	1,473	微生物	136
エネルギー	321	農薬	8
アミノ酸類	1	動物性たん白	374
ミネラル類	647	カビ毒	767
重金属	28	その他	109
合計		3,864（前年度比 103 %）	

(3) エコフィードの認証（第2号）

認証状況

	新規	更新	変更
事業者数	0	8	1
銘柄数	0	15	1

運営委員会の開催

平成28年5月9日、8月8日、9月26日、11月8日、11月28日、平成29年1月23日、2月13日（計7回）

(4) 飼料用油脂再生業者の認証（第2号）

認証状況

	新規申請	認証	変更
事業者数	0	0	0

運営委員会の開催 なし

(5) 合成抗菌剤飼料添加物標準製剤の斡旋（第2号）

合成抗菌剤飼料添加物標準製剤の斡旋数

製剤名	本数
アンプロリウム	3
エトパペート	1
クエン酸モランテル	31
スルファキノキサリン	1
ハロフジノンポリスチレンスルホン酸カルシウム	0
ハロフジノン臭化水素酸塩（液クロ用）	0
計	36本（前年度比112%）

(6) 国内の公的機関等に対する動物用医薬品残留分析用標準品の配布（第2号）

平成28年度配布案内：平成28年9月8日、対象：厚生労働省登録検査機関
残留分析用標準品の配布数

製剤名	本数
エンラマイシン	4
ジクロロイソエバニニック酸	6
ジルパテロール	5
ツラスロマイシン	5
ツラスロマイシン代謝物M1（CP-60,300）	7
ナラシン	6
ビコザマイシン	8
ピルリマイシン	10
プリフィニウム	8
モネパンテルスルホン	9
[モノ、ビス（塩化トリメチルアンモニウムメチレン）]ーアルキルトルエン	9
ライドロマイシン	4
硫酸コリスチン	4
計	85本 (前年度比160%)

(7) ISO（第4号）

飼料添加物中の動物由来DNA分析試験；ペリージョンソン ラボラトリー
アクレディテーション インクによるISO/IEC 17025：2005（試験及び校正を
行う試験所の能力に関する一般要求事項）の認定証更新審査を受けた。

審査日：9月13日

審査結果：重大な不適合がなく、効果的な試験・校正システムが実施され
ているとみられる。フォローアップ審査は必要でない。不適合が報告されて
いないため、認定の継続を判定委員会に推奨する旨の結果を受け、12月19
日付けで認定証が発行された。

2 部会・委員会・研究会等開催等（定款第4条第1項第2号、第5号）

(1) 部会、委員会、研究会（第2号）

第1部会及び第2部会合同会議（5月17日、於：馬事畜産会館）

労働安全衛生法の改正の概要について、厚生労働省労働基準局安全衛生部化学物質対策課 化学物質評価室担当官より説明を受けた。

第1部会及び第2部会合同会議（3月9日、於：TKP有楽町会議室）

「飼料添加物の評価基準の制定についての一部改正について」及び抗菌性飼料添加物にかかる薬剤耐性対策の考え方（特に硫酸コリスチン）について、農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課長及び担当官より説明を受けた。

委員会；開催なし

抗菌性飼料添加物研究会（平成28年12月6日 馬事畜産会館）

食品安全委員会における抗菌性飼料添加物のリスク評価を踏まえた薬剤耐性対策等について農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課担当官から説明を受けるとともに、意見交換を行った。

(2) 関係官庁及び諸団体に対する意見具申及び連絡（第5号）

① 農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課からの調査依頼

ア 組換えDNA技術応用飼料及び飼料添加物におけるセルフクローニング及びナチュラルオカレンスに該当することの自主確認の有無について（対象：第2部会員、実施：4月12日、報告：4月25日）

イ 国民保護法に基づく生活関連等施設の把握に関する調査（対象：全会員、実施：5月27日、報告：6月28日）

ウ 農林水産省が優先的にリスク管理を行う有害微生物についてのアンケート（対象：全会員、実施：6月2日、報告：6月27日）

エ 硫酸ナトリウムの添加量について（対象：第1部会員、実施：7月5日、報告：7月11日）

② 本会独自調査；なし

③ 要望書の提出；なし

(3) 参考資料等の発行

① 参考資料の発行（計 25 回）

番号	内 容	発行月日
943	「飼料の適正製造規範（GMP）ガイドラインの制定について」の一部改正について	4月14日
944	ゴールデンウィークにおける口蹄疫等の防疫対策の徹底について	4月18日
945	飼料及び飼料添加物の成分規格等に関する省令の一部を改正する省令の施行について	4月20日
946	農林水産関係事業者等が保有する特定個人情報の適正な管理の徹底についての関係団体等への周知について	5月27日
947	公定規格の一部改正について	6月 8日
948	飼料分析基準の一部改正について	6月22日
949	韓国における豚コレラの発生に伴う畜産関係者等への指導の徹底について	7月 4日
950	夏季休暇期間中における口蹄疫等の防疫対策の徹底について	7月11日
951	「飼料の有害物質の指導基準の制定について」の一部改正について	8月16日
952	「飼料として使用する粃米への農薬の使用について」の一部改正について	8月16日
953	平成28年度飼料等の適正製造規範（GMP）研修会の開催について	8月16日
954	「飼料として使用する粃米への農薬の使用について」の修正について	9月 8日
955	飼料及び飼料添加物の成分規格等に関する省令の一部改正に伴う関連通知の改正について	9月26日
956	いのししを原料とするたん白質の飼料利用に係る留意事項について	9月26日
957	獣医師法第22条の規定に基づく届出について	10月19日
958	労働安全衛生法施工令の一部を改正する政令及び特定化学物質障害予防規則及び労働安全衛生規則の一部を改正する省令の施工について	12月 7日
959	平成28年度の年末・年始及び春節における口蹄疫等に関する防疫対策の強化について	12月28日
960	「飼料の有害物質の指導基準の制定について」の一部改正及びそれに伴う関連通知の一部改正について	1月 4日
961	「企業従業員等に対するマイナンバー（社会保障・税番号）制度の周知・広報について」	1月24日
962	労働安全衛生法に関する通達等について	1月25日
963	飼料及び飼料添加物の成分規格等に関する省令の一部改正について	2月 1日
964	「飼料添加物の評価基準の制定について」の一部改正について	2月 1日
965	韓国における口蹄疫の発生について	2月 8日

966	輸出飼料等に関する自由販売証明書の発行要領の一部改正について	3月24日
967	「平成28年以降の飼料作物等の流通・利用の自粛及びその解除等の取扱いについて」の一部改正について	3月28日

② その他の送付資料（事務連絡等、計 19 回）

発行月日	内 容
4月12日	農業資材審議会飼料分科会飼料安全部会（飼料添加物規格関係）に関する審議案件の募集について
5月 2日	「G7伊勢志摩サミットのカーボン・オフセット」への協力について
6月 1日	飼料添加物の指定の手引きについて
6月 1日	飼料等の適正製造規範（GMP）ガイドライン適合確認申請の受付について
6月13日	飼料添加物（25-ヒドロキシコレカルシフェロール）の新規指定に伴う留意事項の再周知について
8月25日	飼料添加物の指定の手引きの改訂について
9月26日	農業資材審議会飼料分科会飼料安全部会（飼料添加物規格関係）に関する審議案件の募集について
11月 2日	バイオセーフティに関するカルタヘナ議定書の責任及び救済に関する名古屋・クアラルンプール補足議定書に対応した国内措置のあり方に係る事業者説明会の開催について
11月 4日	「動物分野における薬剤耐性対策シンポジウム」の開催及び参加者の募集について～G7獣医当局間の協力枠組活動の一環～
11月22日	農業資材審議会飼料分科会飼料安全部会（飼料添加物 規格関係）に関する審議案件の募集について
12月13日	日露首脳会談等開催に伴う生物剤及び毒素を取り扱う生活関連等施設における生物剤及び毒素の管理強化について
12月13日	米国コーン・アウトルック・カンファレンス 2017 開催のご案内
12月14日	日露首脳会談等開催に伴う研究所等における毒劇物、生物剤及び有害化学物質等の管理強化について
1月10日	参考資料第 960 号の誤記について
1月16日	参考資料第 960 号の誤記に伴う差替えについて
2月 6日	農業資材審議会飼料分科会飼料安全部会（飼料添加物効果安全性関係）に関する審議案件の募集及び飼料添加物の指定の手引きの改正について
2月27日	平成 29 年度動物用ワクチン等実用化促進事業の公募について
3月 9日	豚肉の生産衛生管理ハンドブックー養豚農場・生産者編ー（案）について
3月15日	飼料添加物の指定の手引きの改訂について

Ⅲ 法人管理

1 会員 平成 29 年 3 月 31 日現在 70 社（本年度当初 76 社）

(1) 入会（1 社）

会員名	入会年月日
ネオファーマージャパン株式会社	平成 29 年 1 月 1 日

(2) 退会（7 社）

会員名	退会年月日
ヤクルト薬品工業株式会社	平成 28 年 6 月 30 日
森永酪農販売株式会社	平成 28 年 7 月 31 日
株式会社イーダブルニュートリション・ジャパン	平成 28 年 7 月 31 日
協和ファーマケミカル株式会社	平成 28 年 9 月 30 日
ニュートリテック株式会社	平成 28 年 10 月 31 日
株式会社ダイセル	平成 29 年 3 月 31 日
有限会社 A-Z ホブソ	平成 29 年 3 月 31 日

(3) 社名変更（なし）

(4) 名義変更（なし）

2 総会・理事会・監事会

(1) 第 61 回定時総会

6 月 24 日（於：馬事畜産会館、出席会員数 61 うち書面 22・委任 9）

平成 27 年度貸借対照表・正味財産増減計算書、会費値上げ、役員補欠選任、定款の一部改正（役員免責事項）につき承認。

平成 27 年度事業報告、平成 27 年度公益目的支出計画実施報告書につき報告。

(2) 理事会

① 第 1 回 5 月 31 日（於：馬事畜産会館、出席理事 12 名・監事 3 名）

平成 27 年度事業報告及び付属明細書、平成 27 年度貸借対照表・正味財産増減計算書及び付属明細書、平成 27 年度公益目的支出計画実施報告書、役員補欠選任、定時総会の招集につき承認。

理事長の職務執行状況（平成 28 年 4 月 1 日から 5 月 25 日まで）、平成 28 年度技術賞・功労賞の選考結果につき報告。

② 第 2 回 11 月 22 日（於：馬事畜産会館、出席理事 10 名・監事 3 名）

定款の一部変更（損害賠償責任の免責）について、平成 28 年 6 月定時総会にて承認されたが、法令改正により文言の変更を行い再承認。特定個人情報等取扱規程の制定、それに伴う就業規則の一部改定についても承認。

理事長の職務執行状況（平成 28 年度上期）、29 年度技術賞・功労賞の推薦状況につき報告。農水省の依頼により、事務局長が「薬剤耐性対策アクションプラン」への団体登録（協会全会員）につき諮り承認された。

③ 第 3 回 1 月 31 日（決議の省略による）

ネオファーマジャパン株式会社の平成 29 年 1 月 1 日付け入会につき承認。

④ 第 4 回 3 月 21 日（於：馬事畜産会館、出席理事 12 名・監事 3 名）

平成 29 年度事業計画・収支予算、功労賞・技術賞選考委員の委嘱につき承認。

理事長の職務執行状況（平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 2 月 28 日まで）につき報告。

⑤ 第 5 回 3 月 31 日（決議の省略による）

ロンザジャパン株式会社の平成 29 年 4 月 1 日付け入会につき承認。

(3) 監事会

5 月 25 日（於：本会会議室、出席監事 3 名）

平成 27 年度の事業報告・貸借対照表・正味財産増減計算書及び附属明細書、公益目的支出計画実施報告書、その他理事の職務執行につき監査。

3 役員の新補欠選任（6 月 24 日付け就任）

辞任役員		新役員	
理事	伊藤博康	理事	土橋裕司
理事	筧雅博	理事	城下欣也
理事	加藤信人		—
理事	種田貴至	理事	田野倉忠之

4 職員等人数

		平成 28 年 3 月 31 日	平成 29 年 3 月 31 日
本部	職員	4	4
	嘱託	1	0
	技術指導役	1	1
	派遣	1	0
研究センター	職員	11	11
	雇員	4	4
	技術指導役	0	0
	派遣	0	0
計	職員	15	15
	嘱託	1	0
	雇員	4	4
	技術指導役	1	1
	派遣	1	0
	計	22	20

5 新年懇親会

平成 29 年 1 月 11 日（於：一ツ橋学士会館、参加者 126 名）